

事業所名

児童発達支援・放課後等デイサービス くっど生野小路 支援プログラム

作成日

2025年

2月

28日

法人（事業所）理念		「療育を通して楽しくリラックスできる場所でお子様一人ひとりに関わる支援」「子ども一人ひとりに重点をおいた支援」 「お子様が自分らしく輝き、学びと楽しめる場所を提供します」				
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・個々の子どもの発達段階や年齢に合わせて興味のあるものを引き出し、専門スタッフが一人ひとりを丁寧にサポートする支援を行います。 ・子どもたちにとって安心して楽しく過ごせる環境を整え、充実した時間を過ごせる支援を行います。 ・本来のなりたいたい姿に近づく支援を行います。 				
営業時間		平日 12 00 18 00 土曜日 10 時 00 分から 16 時 30 分まで 春・夏・冬休み 10 00 18 00	送迎実施の有無		あり なし	
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> *基本的スキルの獲得 *生活リズムや生活習慣の形成 		内容→健康チェック（来所時の検温・手洗い・視診、排泄確認・排泄トレーニング） 内容→整理整頓、後片付け、時間管理など		
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> *姿勢と運動、動作の向上 *感覚の特性への対応 		内容→勉強や学習に集中できる環境設定、サーキット遊び、ボール遊び、追いかっこなど 内容→保育士によるリトミック、体操、工作、粘土スライム、絵の具遊び		
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> *認知の特性についての理解と対応 *行動障がいへの予防及び対応 		内容→SST（ソーシャルスキルトレーニング）、K-ABCⅡによる子どもの認知処理力や基礎学力の確認 内容→聴覚過敏への対応（イヤーマフの活用）、環境調整（刺激を減らし集中しやすくするなど）、視覚支援の利用（絵やイラストなどを使ってルールや手順を視覚的に示す。）		
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> *言語の受容と表出 *状況に応じたコミュニケーション 		内容→学習プリント、意思伝達カード、ICT活用 内容→手話の活用、指文字、言語聴覚士や心理士による話しことばのトレーニングなど		
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> *愛着の形成と安定 *遊びを通じた社会性を養う 		内容→絵本の読み聞かせ、スキンシップ遊び、個別の対話と集団遊び 内容→模倣遊び、体を大きく使った粗大運動を中心としたダイナミック遊び、野外活動やスーパーなどでの買い物支援		
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> *保護者との面談、送迎時や電話などを通じた相談・助言 *保護者会の開催など 		移行支援		<ul style="list-style-type: none"> *学校や他事業所と必要に応じて情報共有 *必要に応じて社会資源の情報提供
地域支援・地域連携		*自治体で開催される連絡会や地区部会の参加		職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> *資質向上のための研修・セミナーへの参加 *会議やミーティングでのスタッフ間での情報共有
主な行事等		クリスマス会などの季節を感じられる行事、公園での運動、利用者の誕生日会、日清カップヌードル工場などへの野外活動など				